

進路だより

(No. 28-8)

平成29年3月8日

千葉県立松尾高等学校 進路指導部



松尾高校 (千葉県) 検索 → 進路指導 → 進路だより

1 卒業生の進路状況(平成29年3月7日現在)

今年の卒業生 153 名の進路状況は、以下のとおりです。

	公務員	就職	大学	短期大学	専門学校	在家他	合計
決定	4	41	41	9	55	0	150
未定	0	0	2	0	1	0	3

本年度の特徴としては、四年制大学への進学者が3年前から40名を超え、さらにここ2、3年は一般受験による合格者が増える傾向にあります。なお、以下の結果の中のかっこ内の数値は本校卒業生の採用者数または合格者数です。

(公務員) (自衛官希望者は3、4両方に合格しました)
1 山武市役所 2 千葉県警察(2) 3 自衛官候補生 4 自衛官一般曹候補生

(就 職)

- | | | | |
|---------------|--------------------|---------------|------------------|
| 1 丸善石油化学 | 2 コクヨ (2) | 3 日本郵便 | 4 フジクラ (2) |
| 5 成田エクセルホテル東急 | 6 山武郡市農業協同組合 | 7 ちばみどり農業協同組合 | |
| 8 千葉日産自動車 | 9 月島食品工業 (2) | 10 アイエムシー (2) | |
| 11 アサヒ | 12 FMG | 13 大塚製靴 | 14 カナヤ食品 |
| 15 空港保安事業センター | 16 九十九里ホーム (2) | 17 グリーンダイニング | |
| 18 合同資源 | 19 シーズプランニング | 20 ジェイフィルム | 21 下村特殊精工 |
| 22 歯友会 | 23 ゼンミ食品 | 24 タイヨー | 25 とんでん |
| 26 日本医療食品 | | | |
| 27 ひかり歯科クリニック | 28 古川運送 | 29 朋和産業 | 30 芳源マッシュルーム (2) |
| 31 淀川ヒューテック | 32 ワールドエンタプライズ (3) | | |



(大 学)

- | | | |
|------------|--------------|---------------|
| 1 高知大学 | 2 千葉県立保健医療大学 | 3 法政大学 |
| 4 大妻女子大学 | 5 亀田医療大学 | 6 植草学園大学(2) |
| 7 江戸川大学 | 8 敬愛大学(3) | 9 国際武道大学(2) |
| 10 淑徳大学(6) | 11 城西国際大学(2) | 12 聖徳大学 (2) |
| 13 拓殖大学(2) | 14 千葉科学大学(4) | 15 千葉商科大学(2) |
| 16 帝京平成大学 | 17 東京情報大学(4) | 18 東京聖栄大学 (2) |
| 19 明海大学 | 20 流通経済大学 | 21 和洋女子大学 (2) |
| 22 実践女子大学 | | |

(短期大学)

- | | | |
|------------------|------------|---------------|
| 1 植草学園短期大学 | 2 昭和学院短期大学 | 3 千葉敬愛短期大学(4) |
| 4 千葉経済大学短期大学部(2) | 5 千葉明德短期大学 | |



(専門学校 その1)

- 1 旭中央病院附属看護専門学校(3) 2 山王看護専門学校 (5)
3 船橋中央看護専門学校 4 千葉中央看護専門学校
5 亀田医療技術専門学校(2) 6 二葉看護学院 (2)
7 藤リハビリテーション学院(2) 8 新東京歯科技工士学校
9 千葉女子専門学校 10 千葉調理師専門学校 (4)

(専門学校 その2)

- 11 東洋美術学校 12 東洋理容美容専門学校 (4) 13 千葉美容専門学校
14 窪田理容美容専門学校 15 ベルエポック美容専門学校
16 エビスビューティカレッジ 17 東京文化美容専門学校
18 ミスパリビューティ専門学校 19 国際理工情報デザイン専門学校 (7)
20 東京 IT 会計法律専門学校 (6) 21 大原簿記公務員専門学校 (2)
22 大原医療秘書福祉専門学校 (3) 23 日本スクールオブビジネス
24 日本ヒューマンセレモニー専門学校 25 千葉県障害者高等技術専門学校
26 千葉リゾート&スポーツ専門学校 27 文化服装学院 28 神田外語学院
29 日本工学院専門学校 (2) 30 スカイ総合ペット 31 東京動物専門学校



2 3年生へのメッセージ(進路だよりNo.28-7の再掲、3も)

ご卒業おめでとうございます。これから4月までの約三週間は新生活に向けての準備期間です。3年生の皆さんはそれぞれの進路に応じて次の事をしっかり自覚して生活をしてください。

(1) 就職者の皆さんへ

就職者の皆さんは、いよいよ4月から新入社員として社会に出ることとなりますが、就職し、仕事に慣れるまでには大変なことがいろいろとあるようです。先輩達のように手際よく仕事ができない、職場環境になじめない、人間関係がうまくいかない等々、多くの困難と遭遇することが予想されます。しかし、そのような時には、

冷静になってもう一度自分と向かい合ってみてください。

苦しい時には、誰しもその場から逃げ出したい、はじめからやり直しをしたいと思うものですが、その気持ちを自ら戒め、冷静に考えることが大切です。まずは誰かに相談してみてください。自分とはちがう見方、考え方を示してもらえるのではないのでしょうか。

就職後3年未満の退職は、本人にとっても会社にとってもあまりよい結果をもたらしません。3年未満の退職で、より条件のよい会社に就職できるという例はあまりないのだそうです。フリーターになってしまう確率もかなり高いようです。また、会社にとっても、せっかく育てて一人前になった頃に辞められるというのはとても大きな痛手です。

「こんなはずではなかった」「これは本当に私のやりたいことではなかった」という考え方をするのではなく、「どうしたら自分がうまくやっていけるか」「どうしたらこの仕事にやりがいを見いだせるか」という視点で考えてください。

辛抱して、3年経った時にはきっと何か新しいものが見えてくるはずです。



(2) 大学・短大進学者の皆さんへ

進学者の皆さんは4月からの新生活にむけて、期待と夢を膨らませていることでしょう。しかし、入学してからスムーズに学校生活に溶け込むためにも、まず、ここで気を引き締めてほしいと思っています。

進学者の中の多くは、AO、公募制推薦、指定校推薦などの入試方式で進路先を決定した人たちです。これまでも度々言い続けてきましたが、4月からあなたたちが共に学ぶ仲間の中には、一般入試で戦い、2月、3月まで受験勉強を続けてきた人たちが多くいるということを決して忘れないでください。彼らとあなたたちの学力差は大きく開いているはずですよ。

大学を退学する人の数は今年年間6万人とも言われています。これは全体の10%にあたります。そしてその多くが、学力不足ということを経験して大学を辞めていくのだそうです。本校の卒業生の中にも毎年そのような人がいます。そう考えると、あなたたちが今やるべきことは何なのか、自ずと見えてくるのではないのでしょうか。

基礎学力の身につけていない状態では学問は深まりません。結局それはなかなか差が縮まらず、就職活動の際にさらに大きな差をそこに生んでしまうことにもなります。高校で学んだことをもう一度復習し、基礎学力を身につけた上で入学式を迎えてほしいと思っています。

また、一般入試で進学を決めた皆さんも、ここで気を緩めず、勉強をし続けてください。皆さんが一般入試の経験を通して学んだことをもう一度かみしめ、入学後もそれを生かし頑張っていってください。



(3) 専門学校進学者の皆さんへ



その道のスペシャリストを養成するのが専門学校です。専門学校は「看護」「調理」「美容」など、それぞれの仕事と直結しており、即戦力を育ててくれる場でもあります。しかし、一旦社会に出ると、それぞれに実力勝負の厳しい世界です。専門学校でのあなたたちの過ごし方がその後に大きく影響すると考えてください。こつこつと真摯な努力を続けることを忘れず、常に謙虚な気持ちで毎日を過ごしていれば、きっと報われる日がくるはずですよ。頑張ってください。

3 大学入試センター試験に31名受験

平成29年1月14日(土)と15日(日)の2日間にわたって「大学入試センター試験」が全国各地で行われました。本校の生徒31名は、城西国際大学会場で受験しました。このセンター試験を受験する生徒数はここ数年増えています。現在、ほとんどの私立大学はセンター試験を利用した入試を実施しています。



4 「2学年パネルディスカッション」行われる

2月23日(木)、5,6時間目、本校柔道場において、2学年生徒全員を対象としたパネルディスカッションが行われました。パネラーは10名の3年生と卒業生で、就職、進学それぞれに、自分の進路についての体験談を語ってくれました。



就職が内定した3年生からは、就職活動の始まる5月頃から結果の出る9月頃までの活動状況や活動内容、試験内容や試験に向けての準備などについて話されました。その中で資格を取っておくことが大切なことや夏休みの就職対策講座の勉強や面接練習が役立ったことなどの話がありました。

また、公務員に内定した生徒からは、夏休みに朝早くから夜遅くまで1日10時間以上も勉強に励んだこと、二次試験の結果がでる11月までとても不安だったことなどがとても率直に話されました。

進学先が決定したパネラーの中には、推薦で大学に合格した生徒がいましたが、その生徒は合格が決まってからも平日は1日8時間勉強をしていて、それは一般入試で進学してくる生徒と差がつかないようにするためだと言っていました。また、進学が決まった生徒の多くが、授業をおろそかにせず一時間一時間を大切にすること、放課後の講習に休まず参加すること、日々努力すればやがて光が見え始め、気がついたときには勉強をおもしろいと感じられるようになっていくことなどを口々に語ってくれました。さらに、自分が多くの人に支えられていることへの気づき、一緒に頑張る仲間存在の大切さなどにまで話が及びました。生徒一人一人がこの一年間、悩み苦しみながら進路を決定したことがよくわかり、その過程でさまざまなことを考え、学び、私たちの目から見ても驚くほどたくましく成長した姿をそこに見ることができました。

進路決定において、確かに結果は大切ですが、それが必ずしも全てなのではありません。たとえ挫折を味わったとしても、そこで経験したことは、これから先、生きていく上での財産になるのだということを私たちももう一度確認することのできた有意義な時間でした。

5 本年度のSGH(スーパー・グローバル・ハイスクール)

松尾高校がSGHの指定校になって2年目が過ぎようとしています。この1年を振り返ります。

以下はSGH関係の主な行事です。

1 学年		2 学年	
5 月	講演 (福祉とは何か)	6 月	海外フィールドワークⅡ (スウェーデン視察アンケート)
6 月	講演 (世界の人のために何ができるか)	6 月	サマーセミナー(英語による自己紹介、留学生との交流)
6 月	山武市出前授業 (山武市の福祉の現状)	7 月	海外フィールドワークⅡ (スウェーデン視察説明会)
7 月	講演 (幸せについて)	8 月	海外フィールドワークⅡ 事前学習会 (全10回)
8 月	インターシップ (7/25 ~ 8/19) 33 事業所 163 名	8 月	海外フィールドワークⅡ (スウェーデン研究視察実施)
10 月	SGH 発表会 (桔梗祭にて)	9 月	サイバータビスタジオ見学、筑波大学 TGSW 参加
11 月	専門家講演会(グローバルエイジング時代における日本と世界)	10 月	SGH 発表会(桔梗祭にて)
12 月	インターシップ 成果発表会、「地域への提言」(山武市役所)	11 月	講演及び意見交換会(グローバルエイジング)
12 月	海外フィールドワークⅠ (タイ研究視察実施)	12 月	「地域への提言」(山武市役所)

上記の他、全校生徒対象の講演会等も実施されました。詳しくは本校ホームページをご覧ください。